

としょかん 図書館だより 5月号

保護者の皆様へ お子様と一緒に読んでください。

校庭の木々もあざやかな緑色になり、暖かい日が増えてきました。
涼しい風が気持ちいいこの季節に、ゆっくり読書をしてみましょう。
たくさんの感動や発見があるかもしれません。



5月27日は百人一首の日です

藤原定家は、平安時代末期から鎌倉時代初期に生きた歌人です。定家は、宇都宮頼綱から「別荘のふすまにはるための和歌を選んでほしい」と頼まれ、百人の歌人の中から一首ずつ選びました。そして定家が歌を選んだ場所が小倉山のふもとにある山荘だったので、小倉百人一首とよばれるようになったと言われています。1235年5月27日に完成したとされることから、5月27日は「百人一首の日」となったそうです。

図書館には百人一首の本があります。たった31文字の中に様々な気持ちが込められている和歌をよんでみましょう。



百人一首ってなあに？

百人一首とは、元は平安時代の歌人がよんだ歌を100人分集めたものです。この100通りの歌を札にして、現在はかるたのようにして遊ぶようになりました。

宇都宮市立今泉小学校
令和4年 5月



としょかん 図書館からの お知らせ

としょかんかいせん ～図書館開館のお知らせ～

先日、無事に全学年の図書館オリエンテーションが終わったため、図書館を開館いたしました。

オリエンテーションで聞いたことをしっかり守りながら、図書館を利用しましょう。また、しばらく「今泉タイム」や「お昼休み」の貸出は行わず、図書時間にクラスで来た時のみの貸出となります。

本バッグを忘れないように、注意してください。



何か聞きたいことがあれば、いつでも図書館の隣にある司書室を訪れてください。

かしだしカード

貸出カードの裏に、貸出冊数によってシールを貼りました。

皆さんのカードにはシールが貼ってありますか？

昨年度は感染症の影響もあり、あまり図書館を開くことが

ができなかったため、50冊以上読んだ人に「おいしいお菓子シール」を貼りました。

今年度もシールをもらえるように、頑張ってください。たくさん本を読みましょう。



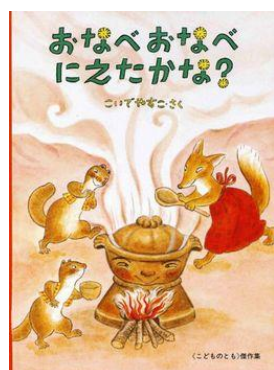
5月におすすめの本の紹介



□「あしたえんそく！らんらんらん」

武田 美穂 / さく 理論社

遠足の前日、わくわくしながら準備して、さあ寝よう！でも、どうしても眠れない。どんどん時間が過ぎていく。どうやって寝るんだっけ？どうしよう、眠りかた忘れちゃった……。



□「おなべおなべにえたかな？」

こいで やすこ / 作 福音館書店

キツネのきつこは、イタチのちいとにいと一緒に、おおばあちゃんのところにタンポポを摘んでもっていきました。おおばあちゃんはニンジンスープを煮ているまっ最中。

おおばあちゃんに急用ができ、3人はスープの入ったお鍋の番をすることになりました。何回も味見をしていたら、いつのまにかお鍋はからっぽ。あわてて水と豆を入れ、仕上げにタンポポも入れると……。



□「トマスと図書館のおねえさん」

パット モーラ / 文 さ・え・ら書房

家が貧しく、あまり学校に行けないトマス。そんなトマスはある日、親切な図書館のおねえさんに会い、図書館に通うようになります。本を読む喜びを知ったトマス……カリフォルニア大学学長の幼い日の思い出をもとにうまれた絵本です。

どくしょ 読書クイズ



「王子様を助けたのは私なのに……」。
姿を見せられない人魚姫は、近づいてくるお姫様からはなれて見守るのです。

下の2枚のイラストには5つのまちがいがあります。いくつ見つけれられるかな？



①足の前後②肩③手の位置
④水面⑤かみ

～コーナー紹介～

図書館に「春おすすめの本のコーナー」を作りました。
図書館だより4月・5月号で紹介した本や、春の花や星座など、いろんな本があるので、ぜひ読んでみてください。

